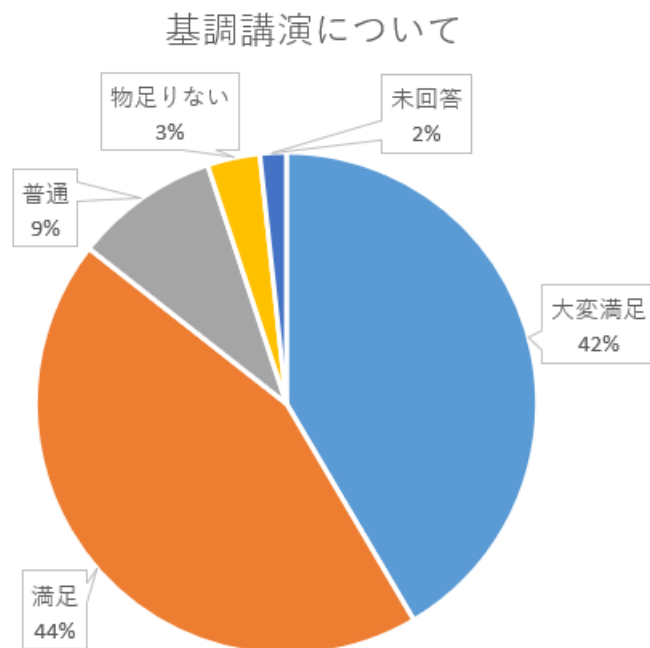


第1回シンポジウム アンケート集計結果

【1. 基礎講演について】



<全体感想> ※太字は多く寄せられた意見

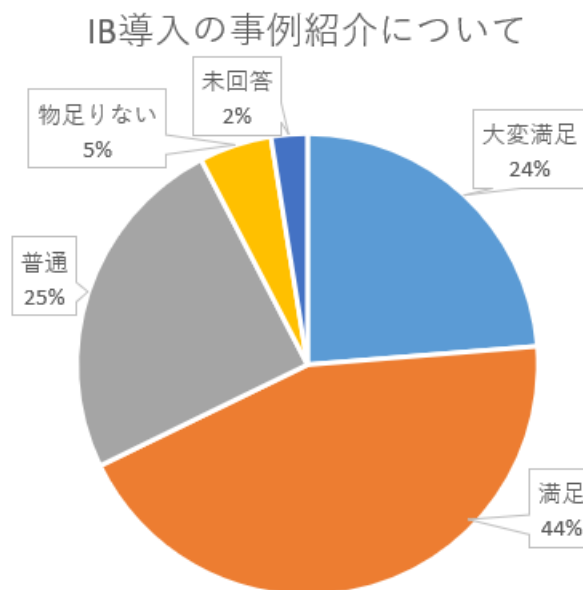
- ・ **IB 全体を異なる視点でみれて参考になった。**
- ・ **IB 教育について理解を深められ、IB が注目される理由が分かった。**
- ・ 普及、保護者、教育者それぞれの立場で異なる方向の話が聞けて良かった。
- ・ IB 国内推進状況について知ることが出来、今後の IB 教育に期待が持てた。
- ・ 実際の生徒の例も非常に興味深く、IB の魅力を感じた。
- ・ IB について理解を深められた。
- ・ 将来、IB に何等かの形で従事したいと思った。
- ・ 現状の課題や方向性の解説が分かりやすくて良かった。
- ・ どの講演も良かった。
- ・ 日本語対応の IB が今後の課題だと思った
- ・ IB 生の具体的な思考力や発想力の紹介が大変参考になった。
- ・ 短い時間でも要点が分かりやすくて良かった。
- ・ コンソーシアムとして IB 教育推進にどうかかわっていく方向性なのか知りたかった。
- ・ 子供たちがグローバルな視点で自分の命を使おうとする人材に育つ話に感銘を受けた。
- ・ 調べればわかるような話も多かったが、基調講演としては十分満足。
- ・ 現状が分かり、保護者からの視点の話も良かった。
- ・ 講演者皆さん、話がとても分かりやすかった。
- ・ IB について再認識できた。
- ・ 特徴的な方々たちで講演自体が楽しく、IB 自体への知識もつけることが出来た。
- ・ 実際に経験した方、させた保護者など、いろいろな立場の方の話が聞け、メリット、デメリットの両方が聞けて良かった。
- ・ 理念、事例、生徒の声と充実した内容で学びが深まった。

- ・ IB 側だけでなく、保護者側の話も聞け、多面的に IB を知ることが出来た。
- ・ IB に関して知識を得たい方には、丁寧なシンポジウムだったと思う。
- ・ 教員を目指す上でのヒントになった。
- ・ 機会があるごとに IB の話を聞けると気持ちをリセットできる。
- ・ IB について最新のトピックについて知ることが出来た。

<要望>

- ・ 1人20分は少ないと感じ、もっと長時間聞きたかった。
- ・ 講演資料にアクセスできるようにしてほしい。
- ・ Q&Aの時間を取って欲しかった。
- ・ 目指すものや教育像などは分かったが、導入に伴う課題や対策を聞きたかったことと、それにコンソーシアムがどう貢献するか聞きたかった。
- ・ 資料配布して欲しかった。
- ・ 自身の子供をKからIB校に通わせたが、英語と外人が嫌いな子に育ち、探求心も見られなく、理想と現実に距離を感じた。
- ・ 日本語IBではグローバル人材育成にならない仮説を感じた。
- ・ IB 修了生が企業にどう歓迎されるのか知りたい。
- ・ 内容は悪くなかったが、情報共有だけでなく、他校も学べる内容をもっと聞きたかった。
- ・ もっと長く講演の時間を取って欲しく、パワポ資料も配布して欲しかった。
- ・ CAS150時間、45点主義、日本語IBがフェアでない、アメリカ大学へ行きづらい等、誤った情報に注意しないとコンソーシアムの信頼をかくと思った。
- ・ IBの具体的なメリットがみえない。
- ・ 発表者の内容が一部、不正確だったり、二名の話がかぶっていたりしたので、内容を事前に確認と調整をすべきだと思った。

【2. IB 導入の事例紹介について】



<意見>

- ・ 2つの地域のそれぞれ異なる事例を聞いて参考になった。

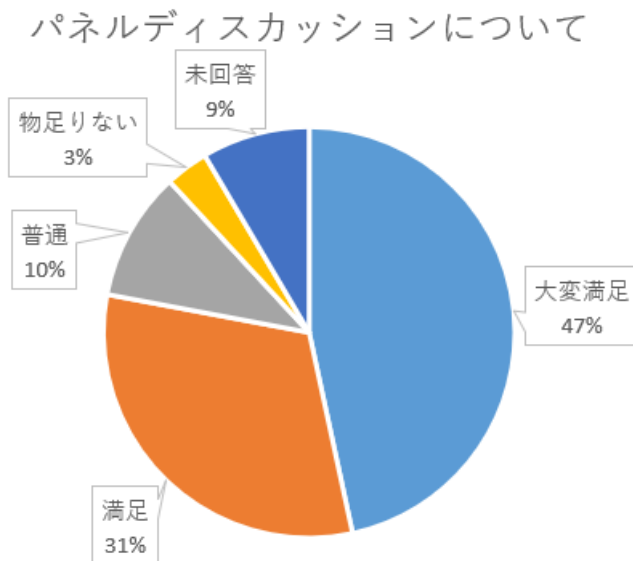
- ・ IB 導入にかかる費用についての話も聞けて参考になった。
- ・ IB 導入の実例が聞け、大変さや工夫も聞けて良かった。
- ・ 高知の具体的なステップが分かりやすくイメージが出来た。
- ・ 実際の地方にある IB 校の様子や考え方を知れる良い機会だった。
- ・ 地方の IB 校について知れて良かったと思い、自身の地元の状況についても知りたいと感じた。
- ・ 具体例の紹介は良かった。
- ・ 導入の難しさにも触れ、イメージが沸いた。
- ・ 高知とぐんま、共に IB 導入の当事者の話が聞けて良かった。
- ・ 地域のニーズに対応したプラクティカルな IB 導入に感銘を受けた。
- ・ 行政が積極的に先進的な教育に取り組んだ事例に強い関心を抱いた。
- ・ 具体的な話が聞けて参考になった。
- ・ 実際の教育現場での本音を聞くことが出来た。
- ・ 学校の差別化や歩み寄り方などについて考えさせられた。
- ・ 導入する大変さを知り一方で、チャレンジする大切さも感じた。
- ・ 東京だけでなく、日本各地でも IB 導入の動きがあることを知れて良かった。
- ・ 高知の高野副校長の話は、現実と向き合いながらも目標に向けて進んでいく姿勢がみられて、シンポジウムに足を運んだ甲斐があったと思った。
- ・ IB 導入の具体的な話はためになった。
- ・ IB と学習指導要領の両立は大変だか、工夫している点が聞けて良かった。
- ・ 非常に興味深い話が聞けて、将来のロールモデルにしたいと思った。
- ・ それぞれの立場における設立理念が分かりやすく、勉強になった。
- ・ 世界で活躍することだけに焦点をおかず、地域密着型の産業にも貢献できる人材育成のために IB 教育を活用できることを知れて良かった。
- ・ コストがかかることだが、グローバル化と地域活性化の両立が出来ると良いと思った。
- ・ 地域の特性があると感じた。
- ・ 普段聞けない行政の話が聞けて楽しかった。
- ・ 高知の事例からはトップの決断の重要性を知り、ぐんまの事例は政治家ならではの提言が聞けて参考になった。
- ・ リアルな話が聞けて良かった。

<要望>

- ・ 具体的なカリキュラムや授業の話をもっと聞きたかった。
- ・ 具体的な事例からイメージは持てたが、日本語と英語 IB のあり方に疑問を感じ、日本としての今後の方向性を知りたい。
- ・ 質疑応答にきちんと向き合えておらず、IB だと理科や数学、日本語での思考が出来ないのではないかと
いう不安を保護者に抱かせる印象だった。
- ・ IB 教育による理系人材の育て方と可能性についてもっと情報共有して欲しい。
- ・ 発表者以外の参考資料も欲しかった。
- ・ 教育格差や教員不足などのデメリットにふれておらず、その対策も今後はききたい。
- ・ 一条校以外の事例も聞きたい。
- ・ IB 導入までの途中経過にあったことなども具体的に聞きたかった。
- ・ もっと多くの事例を聞きたい。

- ・私立学校の導入事例も聞きたい。
- ・高知の話をもっと聞きたかった。
- ・英語の重要性、大学受験のための勉強という考え方を感じ、生涯学習の IB と少し違う話をされていた気がした。
- ・申請にあたり、苦労したこととその解決方法も聞きたかった。
- ・IB 理解が限定されている発表者への Q&A を設けた理由と回答をサポートする人が必要だったと思う。
- ・ぐんまの話は IB より英語イマージョンの話が多く、IB から外れていた点が望ましくなかった。

【3. IB 修了生、保護者、教師によるパネルディスカッションについて】



<意見>

- ・IB 生のリアルな声が聞けたのが貴重で良かった。
- ・日本の大学の DP スコア設定が課題だと感じた。
- ・具体的な体験談が非常に参考になった。
- ・具体的で分かりやすく、学校生活のイメージが沸いた。
- ・DP の能力観を大学が理解する必要があるという指摘は良かった。
- ・修了生の話から実際の DP の大変さや、得られた点などを聞けて、IB への理解が深まった。
- ・DP 修了生の話を通じて直接聞く機会が今までなかったのもとても貴重だった。
- ・IB 履修に関する苦労や心構えなど具体的な感想を聞けて有意義だった。
- ・同世代の学生でも、いろいろな考え方をしている子がいると驚いた。
- ・生徒の体験談はこれから IB 校入学を検討している学生や保護者にとって非常に有益だった。
- ・授業の様子や生徒の感想が分かりやすく参考になったので、もっと聞きたい。
- ・卒業生の MYP と DP の話は貴重で参考になった。
- ・日本の国公立での課題を共有し、解決していかなければならないと感じた。
- ・具体的なカリキュラムの話を生徒から聞け、IB に対するイメージがより鮮明になった。
- ・リアルな感想と体験が聞け、リベラルアーツを選択した生徒の話で IB の良さを実感した。
- ・DP の学びがリアルに分かって良かった。
- ・生徒と保護者の率直な意見が聞けて良かった。
- ・広い意味で高大接続は切実な問題なので、実際の学生の意見は大切だと感じた。
- ・親の希望ではなく、子供の希望が尊重されていて、親も教育に興味と理解があることを感じた。

- ・評価のための学習は学びを失うという点に共感した。
- ・保護者の IB に対する理解が大切だと思った。
- ・EE と CAS の具体的な取り組みが参考になった。
- ・「勉強の定義が変わった」という生徒の声に、教員を目指す上で IB 教育について学びたいと思った。
- ・実質的な DP 内容を修了生が聞けて、とても内容豊富で正確だった。
- ・IB 教育プログラムの子供たちに与える影響が大きいことを実感した。

<要望>

- ・1校の代表者だけでなく、様々な学校の生徒のディスカッションを聞きたい。
- ・PYPの話ももっと聞きたかった。
- ・ファシリテーターの話が長く、保護者や生徒の話が短かった。
- ・予想通りの話が多かったので、Q&Aの時間を設けて欲しかった。
- ・インターナショナルスクールの教員のIB教育に精通しているかに疑問を抱き、PYPの効果についても科学的な証明が欲しい。
- ・ディプロマ取得できなかった場合の進路や将来を見据えた選択科目の指導についても知りたい。
- ・外国へ進学した学生の話も聞きたい。
- ・もっと深く話が聞きたく、進路については数字的なデータも聞きたかった。
- ・質問への回答をもう少し予め整理しておいて欲しかった。
- ・保護者だけの話も聞きたい。
- ・Q&Aの時間が欲しく、もっと生徒たちの話を聞きたかった。
- ・DPに関係ない人には分かりずらかったと思う。
- ・生徒と保護者の話を聞けたのは良かったが、形式的な話だけだったのが残念。
- ・次回は帰国生でない学生の話も聞きたい。
- ・生徒4～5人のディスカッションを見たい。
- ・IB専門用語に関する解説も欲しい。
- ・IB教員の資質が何か聞きたかった。
- ・都立国際高校の卒業生の話も聞きたい。
- ・教師側の苦労話なども聞きたかった。